

# 生徒会だより

第 20 号

令和4年10月18日 発行 坂本春輝

## ★後期活動スタート！

ついに後期が始まりました！委員会や生徒会のメンバーも一新され前期の活動や反省をしっかりと繋ぎながら、新たな取り組みがスタートしました。

後期は2年生が主体となって行動することが多くなります。従って1年生は、2年生を見守り、サポートすること、2年生は、自分達がみんなを引っ張る、と意識して行動すること、1年生はそんな2年生にしっかりとついて行き、支えることが大事になってくると思います。








2年生は初めはみんなの先頭に立てるか、自分が引っ張っていけるかなど、不安なことも多いでしょう。実際、自分も生徒会の一員として、不安なことがたくさんあります。でも、不安や戸惑いは一人で抱えこむのではなく、先生や、仲間と共に、少しずつ解消しながら1つ1つの取り組みをやりきっていきましょう！それでは、後期も張り切っていきましょう！



右記は後期の活動内容と係班との連携に関する取り組み一覧です。

後期は生徒総会がないので各自、しっかり見てフォロワーとしてできることに取り組んでいきましょう。

# ★後期活動目標及び活動内容

	活動目標	活動内容
生徒会		<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒会だより発行</li> <li>・赤い羽根共同募金活動</li> <li>・儀式的行事の準備・対面式等の企画</li> <li>・全校集会の企画・運営（縦割班の交流）</li> </ul>
代議	<p>総務班と協力して責任を持ち、学級から信頼されるような委員会にしよう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶運動（学年別で月～水 木→全員） →<b>学校全体の挨拶のレベル向上。</b></li> <li>・集会時の整列指導</li> <li>・学級活動の推進</li> <li>④→席替え・学級会の司会進行</li> <li>⑤→<b>代議員だより発行</b></li> </ul> <p><b>*奇数月発行。11月は18日の予定</b></p> 
生活	<p>立派な社会人を目指して、TPOを意識して正しい身だしなみを心がけて、時間を守るようにする。 また、全校生徒がしっかり挨拶ができるようにする。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶運動（月～水・金）学年で分担 <b>毎週木曜日、教室前で生活班と実施。</b></li> <li>・身だしなみ点検（不定期・週2回）</li> <li>ハンカチを確実に持参することを手始めに、最終的にはハンカチを常に身につけている状態を目指す。</li> <li>・2分前着席の呼びかけ</li> <li>・集会時の整列指導</li> </ul>
学習	<p>ロッカー整理に力を入れ、学習活動に取り組みやすい環境を作る。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クリーナー清掃（毎週金曜日、放課後）</li> <li>・ロッカー点検（毎週火・木）</li> <li>・テストカウントダウンカレンダー作成</li> <li>・テスト対策問題</li> <li>・クロームの呼びかけ</li> </ul> 
保体	<p>感染症予防を徹底して、学校全体が健康でいられる取り組みにしよう。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外清掃（11月24日実施予定）</li> <li>・感染症予防→<b>全校集会後検討</b></li> <li>・石鹸・消毒のつめかえ</li> <li>・給食前の消毒・黙食</li> </ul>
文化	<p>放送→緊張感を持ちつつ明るい声で放送し、給食時間を楽しくする。 図書→図書室の来館で終わらず、図書を借りたくなるような図書室運営をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書当番</li> <li>・新刊図書の選別会議</li> <li>・放送当番</li> <li>・特別放送（<b>クイズや行事に関する内容</b>）</li> <li>・リクエストBOXの活用</li> <li>・文化だより→<b>10月24日の週に発行予定</b></li> <li>・イベント（全校集会）機材セット</li> </ul> 

後期新体制がスタートしました！前期の反省をしっかりと繋ぎ、後期も委員会と学級の組織班との連携を強く意識して活動していきます。

上の表の          の部分がそれにあたります。一人一人が生徒会の一員としての自覚をもって、活動に取り組んでいきましょう。





# 生徒会だより

第 21 号

令和4年10月19日 発行 道下愛珠

## ★後期生徒会テーマ決定！



後期生徒会テーマが決まりました。  
テーマは繋ぐ～ともに成長し輝ける旭中～  
です。後期生徒会で考えたこのテーマには  
「仲間とともに成長していく」「成長する  
からこそ一人一人が輝ける」という思いが  
込もっています。自分も、このテーマから  
一人で頑張るのではなくみんなで共に取り  
組んでいくということの必要性をすぶく感  
じています。

これから、新しく後期委員会としての  
活動が始まります。自分も含めて不安を感じ  
ている人もいらっしゃると思います。不安なとき  
こそ仲間に頼むということ、協力すること  
で自分一人ではなしえないすばい力を発揮  
できるのだと思います。

自分は、みなさんに信任されたというこ  
とを常に忘れず一生懸命頑張っていきたい  
と思っています。

これからよろしくお願ひします。



お願ひします



# 生徒会だより

第 22 号

令和4年11月8日 発行

★赤い羽根共同募金活動に取り組みます！

日程 (予定)	内 容
11月 8日 (火)	通信発行 (全校生徒に連絡)
11月 11日 (金)	「昼の放送」で、取り組みの予告をする。
11月14日 (月) ~ 11月16日 (水)	<b>募金活動</b> *朝の登校時 (8:00~8:15) に生徒玄関にて *8:15に職員室に募金箱を持ってくる。
11月24日 (木)	一斉専門委員会にて生徒会打ち合わせ *集計・通信作成
11月28日 (月) の週	通信発行 (全校生徒に結果報告)

# ☆赤い羽根共同募金Q&A

## その1 「赤い羽根共同募金」の羽根は、どうして赤色なの？

「赤い羽根」は、**勇気と良い行いのシンボル**です。アメリカの原住民族は、いろいろな色の羽根飾りを頭などにつけていましたが、羽根には色によって意味がありました。勇気のある行いや、良いことをした人が、「あかいはね」をつけていたと言われていました。

**自分のことだけでなく、相手のことを思いやり、行動することに対して、「赤い羽根」をつけるにふさわしい人物だ**という証なのです。



## その2 どうして「赤い羽根共同募金」をするの？

私たちの住む町には、お年寄りや障がいのある人、子育て中の人など、暮らしていくのに助けが必要な人たちがいます。みんなが暮らしやすくなるお手伝いをするために、みんなでちょっとずつ助けあう。それが「赤い羽根共同募金」です。集められたお金は、福祉活動を行う団体に寄付されています。ノーマリー学習で学ぶ内容につながりますね。

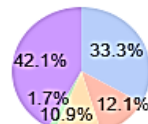


## その3 函館市ではどんな場で募金されたお金が使われているの？

赤い羽根共同募金で集まった募金の約 7 割は、募金をいただいた地域で使われます。残りの約 3 割は、自分たちが住んでいる市区町村を越えた広域的な課題を解決するための活動に、都道府県の範囲で使われています。

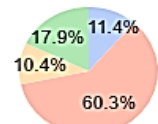
函館市 令和3年度 募金のつかいみち (内訳)

### 活動の対象



活動の対象	件数	金額
■ 高齢者	18件	3,504,376円
■ 障害児・者	15件	1,273,000円
■ 児童・青少年	14件	1,144,000円
■ 課題を抱える人	3件	184,000円
■ その他	22件	4,431,183円
合計	72件	10,536,559円

### 活動の目的



活動の目的	件数	金額
■ 日常生活支援	2件	1,199,376円
■ 社会参加・まちづくり支援	51件	6,356,011円
■ 社会福祉施設支援	5件	1,099,172円
■ その他の地域福祉支援	14件	1,882,000円
合計	72件	10,536,559円

函館市限定  
土方歳三



赤い羽根共同募金

